

經濟論叢

第十五卷 第六號

- ユートピアについて……………穂積文雄 1
- 資本主義の運動法則における
論理的なものゝ歴史的なもの(≡)…吉村達次 27
- 明治前期における輸出関稅撤廢論争…梅津和郎 43
- ワイトリングの生涯と
『調和と自由の保証』……………高橋正立 58
-

昭和三十五年六月

京都大學經濟學會

京都大学経済学会規則

- 第一条 本会を京都大学経済学会と称する
- 第二条 本会は左の会員をもつて組織する
 (イ)正会員 京都大学経済学部教授、助教、講師
 (ロ)正会員 京都大学経済学部出身者
 (ハ)正会員 京都大学経済学部学生
 (ニ)正会員 京都大学経済学部学生
 (ヘ)正会員 京都大学経済学部学生
 (コ)正会員 京都大学経済学部学生
- 第三条 本会の事業を賛助する者
 (イ)名譽会員 京都大学法学部教授、助教、講師
 (ロ)名譽会員 京都大学法学部教授、助教、講師
 (ハ)名譽会員 京都大学法学部教授、助教、講師
 (ニ)名譽会員 京都大学法学部教授、助教、講師
 (ヘ)名譽会員 京都大学法学部教授、助教、講師
 (コ)名譽会員 京都大学法学部教授、助教、講師
- 第四条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の頒布を受ける個人および団体は購読会員とする特別の場合に限り前二条に定められた会員以外の者も本会員に準ずる取扱いをする事ができる
- 第五条 本会の事務所は京都大学経済学部に置く
- 第六条 本会は左の事業を行う
 一、機関雑誌「経済論叢」を発行すること
 二、「経済論叢」は毎月一回発行すること
 三、「経済論叢」は毎月一回発行すること
 四、「経済論叢」は毎月一回発行すること
 五、「経済論叢」は毎月一回発行すること
 六、「経済論叢」は毎月一回発行すること
 七、「経済論叢」は毎月一回発行すること
 八、「経済論叢」は毎月一回発行すること
 九、「経済論叢」は毎月一回発行すること
 十、「経済論叢」は毎月一回発行すること
 十一、「経済論叢」は毎月一回発行すること
- 第七条 (略)
- 第八条 (略)
- 第九条 会員には雑誌を配布する、但し臨時特別号はこの限りではない
- 第十条 会員は左の会費を納めなければならない
 (イ)正会員 年額 壹千円
 (ロ)正会員 年額 壹千円
 (ハ)正会員 年額 壹千円
 (ニ)正会員 年額 壹千円
 (ヘ)正会員 年額 壹千円
 (コ)正会員 年額 壹千円以上
- 第十一条 本会規則の改正変更および財産の処分は評議員会の決議による

京都大学経済学会

— 既 刊 目 次 —

農林補助金の展開過程……………島 恭彦	三月一日発行 定価 一〇〇円
労働力の価値および価格と労働力の価格覚書……………岸本英太郎	
「経済計画」の方法について(一)……………木原正雄	
綿糸価格変動の計量的分析……………西川 徹	
社会主義のもとでの重工業優先発展政策の理論的根拠について……………長砂 実	
第八十五卷 第四号	
経営者のリーダーシップ……………田 杉 鏡	四月一日発行 定価 一一〇円
大恐慌期の減価償却政策……………高寺貞男	
イギリス定期船業の成立……………山田浩之	
外注管理部門の性格……………吉沢栄蔵	
長期経営計画と利益管理……………山田 保	
第八十五卷 第五号	
超帝国主義論の批判と問題点……………静田 均	五月一日発行 定価 一一〇円
国家独占資本主義と「自由化」問題……………松井 清	
オーベル・シュレージエン……………大野英二	
製鉄業の創出過程……………中山 大	
ソルスタイン・ヴェブレンの資本主義論に関する一研究(一)……………中山 大	

記事

経済学部

○助手山田浩之氏は昭和三十五年四月十六日付をもって講師に昇任した。

経済学会

○新入大学院学生歓迎会
四月月例研究報告会

四月二十一日(木) 午後四時→七時 楽友会館

報告

一、若きロックの自然法思想

平井 俊彦氏

正誤

前号「超帝国主義論の批判と問題点」の一部を左の通り訂正いたします。(筆者)。

誤正

二一ページ 一六行目 植民地から 工業上の独占から
二三 " 一 " 支持されなかった 支持された。
二三 " 三 " F. Sternberg のあとに Kapitalismus
und Sozialismus vor dem Weltgericht, 1952 S. 166 を入
れる。英訳、邦訳はドイツ語版とかなり違っており、誤訳と
思われる点もあるので、ドイツ語版に従う。

執筆者紹介(掲載順)

穂積 文雄	京都大学教授
吉村 達次	京都大学助教授
梅津 和郎	大阪外国語大学助手
高橋 正立	京都大学大学院学生

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 85, No. 6

June 1960

CONTENTS

- On Utopia..... *Fumio HOZUMI*
- Logical and Historical Character of Capitalistic
Development-Law (3)..... *Tatsuji YOSHIMURA*
- Tariff Controversies in the Period of the
Establishment of Japan's Industrial Capitalism
.....*Kazuo UMEZU*
- The Life of Weitling and his "Guarantees of
Harmony and Freedom"..... *Masatachi TAKAHASHI*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)